

西之島の空中写真測量について

Aerial photograph survey in Nishi-no-shima

海上保安庁
Japan coast Guard

2013 年 6 月に実施した南方諸島西之島の空中写真測量の調査結果について報告する。

1 調査要目

2013 年 6 月 28 日撮影 撮影航空機:MA725 号機 (海上保安庁)

使用カメラ:デジタルカメラ ペンタックス社製 645D 撮影高度:3,000 ft (912m)

2 調査結果

撮影した空中写真に簡易モザイク処理を行った (図 1)。平成 11 年 1 月の撮影結果と比較すると、西之島の南岸及び西之島の東側になる西之島新島の東岸で、海岸線の陸側への移動が認められる (図 2)。特に西之島新島東岸の移動は、波浪等による浸食とそれに伴う陸岸の崩落によるものと思われる。

島の北東海岸では、陸岸の海側への移動が認められる。西之島西岸 (旧島部分) については大きな変化は認められない。付近の小島を除く西之島及び西之島新島のみで面積を比較すると、平成 11 年当時は 244,445 m²で今回の結果は、220,580 m²であり、23,865 m²減少している。なお、総面積は、平成 11 年 1 月当時に比べて 24,260 m² (概ね 155m×155m相当) の減少となっている。

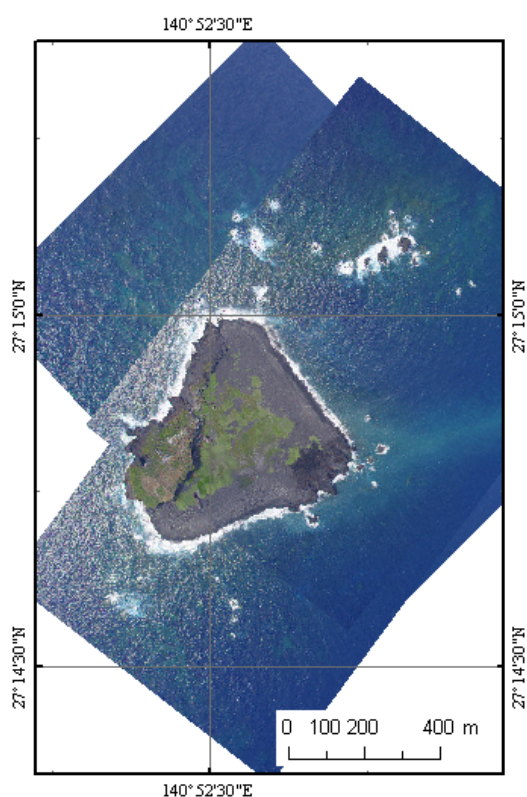


図 1 簡易モザイク結果

Fig. 1 Map of Aerial photograph in Nishi-no-shima

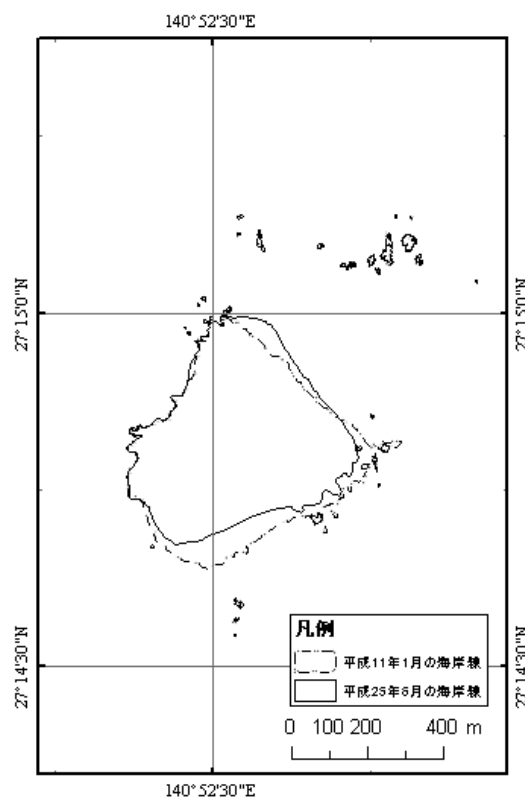


図 2 新旧比較図

Fig. 2 Chart of coast line at Nishi-no-shima

* 2013 年 11 月 22 日受付